



(2021~2022年度 国際ロータリー・テーマ)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



「梅香る弘道館」(水戸市)

第2820地区 奉仕プロジェクト 青少年奉仕研究会 報告

地区ローターアクト委員 安 圭一 (行政書士)

「2021-2022年度 第2820地区 奉仕プロジェクト 青少年奉仕研究会」が、ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸で7月18日に開催されました。地区ローターアクト委員として参加してまいりましたので、その報告をさせていただきます。

ローターアクトの目的は、ロータリー会員が若い成人および職業人が社会奉仕と国際奉仕とを通じて奉仕におけるパートナーとして積極的にエンパワーメント(自律性促進・権限付与)に力を注ぐことを通じて、若い成人によってもたらされる好ましい変化を認めることにあります。学生と若い職業人が、地元と海外における課題への持続可能な解決を生み出す社会奉仕と国際奉仕を通じて行動し、職業的ネットワークを広げ、リーダーとアイデアを交換し、世界各地で未永い友情を培うためにロータリーのグローバルコミュニティと結びつき、地域社会と世界のリーダーとなるためのスキルを養い、地元と海外の友人を作り、「超我的奉仕」の重要性を認識しつつ、楽しむことにあります。

このことから、ローターアクトを含む青少年奉仕こそ、シェカール・メータRI会長が今年度活動方針の一つとして特に強調されている、「女子のエン

パワーメント」を実践する場であるといえます。

第2820地区ローターアクトクラブ状況は、次の8クラブ約40名で活動しています。

・水戸ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:水戸RC)・下館ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:下館RC)・つくば学園ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:つくば学園RC)・土浦南ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:土浦南RC)・古河地区ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:古河RC、古河東RC、古河中央RC)・土浦ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:土浦RC)・茨城県北地区ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:北茨城RC、高萩RC、日立RC、日立北RC、日立中央RC、日立南RC、日立港RC)・茨城大学ローターアクトクラブ(スポンサークラブ:水戸東RC)

RIの方針によって、ローターアクトは大きな変革を迎えようとしています。まだ不確定の部分も多いのが現状ですが、ロータリアンの皆様には、ローターアクトの活動に積極的にご参加いただき、若者のエンパワーメントにご協力くださいますようお願いいたします。

No. 6 2021・8・31

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 岡崎恵一郎 ■幹事 白田 礼治

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

今回このような卓話にお邪魔させていただき、とても光栄に思います。

さて、今回私の卓話のテーマにつきましては「私の描く将来像」と設定させていただきました。昨今の新型コロナウイルスの影響で私を含め昨年大学生となった人たちは大学生活の出鼻を挫かれた結果となりました。もちろん私もコロナによる影響を例外なく受けました。しかし、私はこのことに対して感謝している部分もあります。それは自分の将来についてもう一度考えることができたからです。よってコロナの影響を受けた中で去年の大学生活を踏まえて私の将来像についてお話しさせていただければと思います。

まず、初めに私の学生生活についてですが、私は常磐大学への進学を機に茨城県に移住してきました。通学のため大学付近でのアパートを決め、一人暮らしへの準備を進めているときに新型コロナウイルス感染症が流行しました。当時、私も、私の両親を含めここまで蔓延すると考えている人は少なかったと思います。しかし、入学式の中止のお知らせが来てからこれからどうなっていくのだろうという漠然とした不安は募っていきました。そこから大学一年生になったの授業はすべてオンラインとなり、同級生の顔はもちろん、先生の顔さえわからず部屋で一人きり、パソコンの前に座り動画を視聴して課題を行う日々を過ごしました。一度7月に2週間ほど登校期間はありましたが、登校してもお互いがお互いを警戒しているような雰囲気がありました。その上、常磐大学は地元、茨城の学生が8割を占めているので高校からの知り合いと一緒に授業を受ける人たちも多く、私はほとんど誰とも話さずに授業はまた完全オンラインとなりました。

今、2年生となり大学の授業も必修科目が教室で行われるようになり友人もできましたが、その友人も一年生で知り合いになった人はいなかったなど去年入学した学生の多くは大学生活で一番自由にできる時間を失っています。

しかし、そのような孤独な期間は私にとって結果的に自分の将来を考えるにあたり有意義な

時間にもなりました。このコロナによって確実に世界は変わるなら自分の将来設計ももう一度考えなければならぬと思いました。私は入学する前、簿記といった就職に有利になる資格を在学中に取って一年生からインターンなどに積極的に参加して就職を有利に進めようとする程度のプランを立てていましたが、コロナ禍によって自分の描いていた学生生活が一つもできなくなりました。

ですが、そのなかでも将来について考えるため、とにかく情報が欲しいと調べました。これが結果的に様々な情報を得るきっかけにもなりました。その情報の中にあつたのがブロックチェーンといった最先端技術の情報でした。私は、この最先端技術を知れば知るほどこの技術を使ったソフトウェアの開発をしたいと考えるようになりました。そしてその技術をどう社会に活かしていくか、その時浮かんできたのが自動車の自動運転技術への応用でした。

私がこの結論に至ったには福島を離れて茨城、水戸に来た時の印象が大きく関係していました。水戸は物価も安いし、東京へのアクセスも早いなど住むにはとても良い環境だと思っていました。しかし、住み始めると車道が狭く、車のスピードも速いことに驚きました。狭い道幅にバスが走り、バス停もある、すごいところだなとそう思わざるを得ませんでした。さらには、水戸は高校などの教育機関が多くあるため学生が多いです。そう考えた時に、小さい子供をもつ家庭などは少し危険な環境であると思いました。せっかく住むにあたり良い条件が揃っているのにどうにかできないのかなと考えていました。そしてブロックチェーンなどの最先端技術を使った将来を考えたときにこの水戸での問題に対して自動運転を普及させることで解決できるのではないかと考えました。

茨城で興味のある分野であるブロックチェーンを使った自動運転におけるソフトウェアの開発は自動運転の安全性を高めるだけでなく、自動運転を水戸という都市で積極的に行っていくことで水戸が先進的な都市になっていくだけでなく、日本の中で自動車事故の最も少ない都市へ

と変化していくことは水戸への人口増加を促進させる要因になり得るとも考えます。私は自動運転の安全性を高めるために注目されているブロックチェーンといった最先端技術を使ったソフトウェアの開発を行い、水戸を活性化させていきたいと考えています。

最後に、自動運転の安全性を高められれば必然的に需要は上がります。自動運転への注目が

高まればその安全性が使う側に安心を与えることができ、それを水戸という都市を挙げて行えば水戸への注目度も上がっていきます。水戸の将来を考える際こういった視点もあるのだと皆様に興味を少しでも持っていただけたら幸いです。

これで私の話を終わりにしたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

例会報告

8月第3例会（オンライン）

司会 川崎(隆)委員長

◇ ゲスト紹介

創立70周年記念奨学生

（常磐大学 総合政策学部 2年）

星 克磨 さん

米山奨学生 趙 文琪 さん

新会員候補者 安 隆之 氏

◇ 1分間スピーチ

「ソロキャンプ始めました」 荒川 繁美 会員

「自社のDX推進について」 鯉沼 弘之 会員

「オリ・パラ参加の弊社社員の途中経過について」

小宅 敦雄 会員

◇ 会長の時間

岡崎会長

先週は残念ながら「納涼家族会」を中止とさせていただきますので、2週間ぶりの例会です。そして、8月も本日で終わりです。

さて、先週28日（土曜）には、第2820地区第1回会長・幹事会が開催されました。そこで、各クラブの状況が報告されましたが、緊急事態宣言下かなりの数のクラブが休会としているようです。私たち水戸ロータリークラブは、会長方針にも掲げましたとおり Web 例会にて継続し、会員の顔合わせができればと思います。

できるだけ会員の状況がわかるようにと始めました「1分間スピーチ」、本日は3名の会員にお願いしました。徐々に支店長さんたちにもお話いただくよう白田幹事に依頼しております。依頼がありました際にはご協力お願いいたします。

本日の卓話は、常磐大学の奨学生、総合政策

学部 2年生 星 克磨さんにお話いただきます。星さん、よろしくお願いたします。

来週、卓話いただきます米山奨学生の趙 文琪さんは先週の例会でも参加いただきましたが、先週、紹介が漏れておりましたのでここで報告させていただきます。

8月19日にはロータリー事務局にて安 隆之さんのオリエンテーションを、会長、幹事、ロータリー情報委員会正・副委員長のみで開催しました。安さんは、退会された元会長 安 徹会員のご子息です。今後の緊急事態宣言継続の状況によりますが、入会は、例会会場で行いたいと思いますので、本日は安さんにオブザーバーとして参加いただいております。

今回は、会長挨拶が報告事項のみとなりましたが、一つだけ私の現況をお話しします。大規模会場でのワクチン接種に時々従事していることを、以前お話ししました。当初は私より年配の方が多かったのですが、最近は40代の方まで年齢が若くなってきました。知り合いがいても私からは声をかけませんが、先方から「知っている先生で良かった」と声をかけていただくことができました。そう言っていただくと本当に頑張り甲斐があります。早くワクチン接種が若い方まで普及し、感染が落ち着き、例会会場での開催に戻ればと願います。

◇ 出席報告

山口(晃)委員長

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
116名	73名	43名	71.57%

前週訂正出席率 91.51%

◇ 会員メイクアップ

8/28 第1回地区会長幹事会

井上 壽博、岡崎恵一郎、白田 礼治

8/31 北海道2500REC 磯崎 寛也

◇ にこにこBOX (web)

大崎委員

本島会員(※)……先日のゴルフ同好会で優勝いたしました。

小野瀬会員(※)……この機会に初めてwebニコニコさせて頂きます。

※後日入金

本日の合計	2件	10,000円
-------	----	---------

◇ 財団BOX

神尾 友勝会員……財団の友献金

(第7回) \$100 11,000円
(累計 \$700)

この計	1件	11,000円
-----	----	---------

◇ 米山BOX

神尾 友勝会員……米山功労者献金

(第4回) 10,000円
(累計 140,000円)

この計	1件	10,000円
-----	----	---------



◇ 幹事報告

白田幹事

1. 9月定例理事会が開催されます。役員理事の方々オンラインにてご出席お願いいたします。

と き 9月7日(火) 11:45 オンライン

議 題 1) 新会員候補者審議について

2) 新会員候補者所属委員会について

3) 9月・10月の例会プログラムについて

4) 会計報告

5) その他

2. 9月7日(火)・14日(火)の例会は、オンライン例会となります。

3. 8月19日(木)にロータリー情報委員会主催の新会員オリエンテーションが、RC事務局にて行われました。



週報担当 長野 久嗣 委員長

例 会 予 告

9月7日(火)

卓話「宋時代の日中交流

— 浙江の文化を中心に —

米山奨学生 趙 文琪 さん

9月14日(火)

— イニシエーションスピーチ —

中庭 忠 会員

9月21日(火)

— 定款第7条第1節により休会 —

9月28日(火)

卓話「B1への道のり」

茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

代表取締役 西村 大介 氏

10月5日(火)

卓話「水戸市政報告～コロナ対策と

市民会館への期待」

水戸市長 高橋 靖 氏

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……